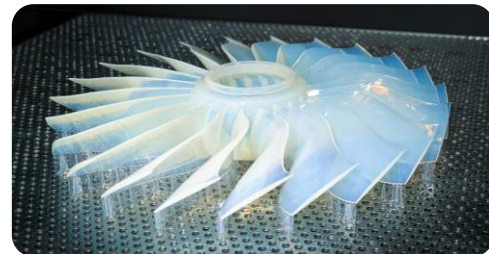


高精細な3Dプリントで試作検討

～ レーザー光で樹脂を硬化する光造形システム ～

この技術のメリット

- 金型データの最終確認に使える高精度試作
- 400×400×300(mm)まで造形可能



特長

- 光硬化性の樹脂にレーザー光を照射し、造形物が載ったテーブルを下げながら積層する高精度3D造形
- ポリプロピレンの外観と靱性、摺動性を兼ね備えた樹脂



光造形システム

事例

高靱性



しなやかで壊れにくい樹脂のため、少し曲げたり、机から落とす程度なら薄肉造形のものでも壊れない

薄肉造形



高精度な造形品質により、筐体の勘合や組付け、部品の収まり確認などが可能

高精度



企業様へのご提案

- 高精度な試作が可能のため、展示会用の外観試作などにもおすすめです
- より完成品に近い形で開発製品の検討ができます

お問合せ

ヒューマンテクノロジー部 デザイングループ